



かけて、

「線状降水帯」と呼

10日夜遅くから11

日明け方に

記録的な豪雨となりました。

リメートルを観測するなど、トル、24時間当たり37ミリメーで、1時間当たり37ミリメー

973

建物床上・床下浸水が600したことなどから、市全体で

各分野の学識者から被災原因設計検討会」を4回開催し、

ては、被また、

今回の

復旧につい

被災箇所だけでなく、

り被災した河川管理施設等

0

舗装も実施します。

図 2

浸透を防ぐため、

堤防上部の

27年9月関東・

東北豪雨によ

や復旧工法について意見をい

大崎市の被災状況

宮城県では、

平成27年9月

宮城県の気象状況

宮城県の

河

災害対策につい

た。

その結果を踏まえ

平成

置します。

あわせて、

雨水

 \mathcal{O}

調査や掘削調査を実施しまし

現地においてボ

-リング

ため、川裏にドレーン工を設透した水を速やかに排水する

平成27年

9

月

関東·東北豪雨

に伴う

壊しました。

被災原因を特定するため

トで覆うとともに、

堤防に浸

の渋井川左岸堤防3カ所が決

川表の法面を護岸や遮水シーが堤防内に浸透しないよう、

表の法面を護岸や遮水シー

9 月 11

日に古川

西荒井地区

被災原因を踏まえ、

河 川

堤防の復旧

土法については、

渋井川の災害復旧

れ応急復旧が完了しまし

た。

□災害復旧計画

ばれる発達した積乱雲が停滞

東北地方で初めてとなる

大崎市内では、

河川や道路

については、

9 月 11

日

から随

なお、

決壊した三つの河川

いては、

多田

川の水位上昇に

発生しました。

棟以上におよぶ大きな被害が

ただきました。

間で、

災害復旧と河川改良を

脆弱な箇所も含めた一

連の区

渋井川

が決壊した原因につ

あわせて実施します。【図1】

復旧工事の内容については、

非

常に激しい雨となりました。 大雨特別警報が発表され、

この雨は、

古川雨量観測所

渋川の三つの河川では、

日、渋川は9月21日にそれぞは9月16日、名蓋川は9月19

出して決壊したことが判明

行いました。 にお住まいの皆さんに説明を

に説明会を開催し、沿川地域平成28年1月17日と1月24日

したため、

昇し、堤防内に河

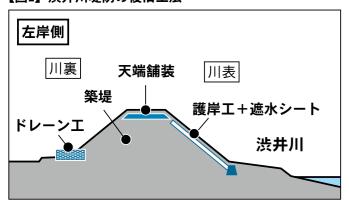
、堤防の土砂が流れ防内に河川水が浸透

伴い支川の渋井川の水位も上

時応急復旧を実施し、渋井

ました。特に渋井川、名蓋川、など1111カ所が被害を受け

【図2】渋井川堤防の復旧工法



【表1】

災害に強い川づくり緊急対策事業

水害が頻発する河川の解 消に向けたハード整備

- 浸水被害の解消に向け た河川整備
 - 河川改良事業
 - 災害関連事業など

円滑な避難に向けた ソフト対策の充実強化

- 宮城県水防計画の改定
- 水位周知河川の追加 ○ 警戒避難情報の充実
- テレメータ水位局増設
- 監視カメラの増設

適切な維持管理による流下能力の確保

○ 堤防緊急点検の実施

所や河

合には、

河川の異常に気付

- 市街地などの重要区間などの河道断面の確保
 - 堆積土砂撤去 支障木伐採の集中的な実施
 - 宮城県北部土木事務所 **2**0229-91-0731 **2**022-211-3171 宮城県土木部河川課

水防体制の強化を支援します。 続き市内の各河川についても、

大崎市民の皆さんには、

日

を進めています。

また、

引き

きるテレメータ水位局の整備

指して工事を進めていきます 3月から仮堤防の工事に着手 名蓋川の災害復旧 については、 る予定です。 しており、 平成29年度の完成を目 5月までに完了す また、 4月から随時着 堤防復旧

□災害復旧計画

被災箇所について、

渋井川

所が決壊しました。

目地区の左岸堤防3カ所が決川水が浸透したため、古川矢川水が浸透したため、古川矢

年度の堤防完成を目 します。 に、川裏にドレーン工を設置透水を速やかに排水するため を設置する予定です。 で覆うとともに、 表の法面を護岸と遮水シ と同様に浸透対策として、 4月から復旧工 堤防内の浸 事に着手

年

渋川 ・度の堤防完成を目指しま設置する予定です。平成28、5月までに川裏に仮堤防 渋川では、堤防越水に伴い、 の災害復旧

古川保柳地区などの堤防3カ

ŧ を設置する予定です。平成28し、5月までに川裏に仮堤防 その他被災箇所 その他の被災箇所について ・度の堤防完成を目指し の復旧 1指しま28

県の管理する各河

川では、

【表 1】

いるところです。 復旧工事の準備を進めて

します。 準備ができ次第工事に着手

渋井 なる水位を、 要な修繕、 する「水位周知河 努めます。 に行って、 を妨げる樹木の撤去を定期 堤防の緊急点検を実施し、 避難勧告発令の判断目安と ネット上で水位を確認で 川に堆積した土砂や流 を新たに指定 適切な維持管理に 改修を行うととも 県から市に通知 川」として、 必 的 れ

築堤後 堤防

上川

□災害復旧計画

決壊した3カ所については、

面の しながら、

んで 害に強い川づくり」 この度の豪雨被害を踏ま 県では国や大崎市と連携 対策を一体的に進める「災がら、ハード、ソフト両 に取り組

に川表に護岸を設置し、

被災箇所について、

を強化します

4月から復旧工事に着手

川づくりに向けて災害に強い

大崎市民の皆様へ

平成27年9月の関東・東北豪雨では、各地で 観測史上最高を記録する豪雨に見舞われ、県内で も広範囲で大きな被害を受けました。

特に、大崎市においては、渋井川の堤防の決壊 などにより、多くの住宅が浸水し、農地や農業機 械等も被災するなど甚大な被害が発生しました。

あらためて、被災された皆様に心からお見舞い 申し上げます。



県では、渋井川など県が 管理する河川で甚大な被 害が発生したことについ て、河川管理者として重く 受け止めており、復旧に全 力を挙げると同時に、河川 管理の見直しを進めてい るところです。

また、今回の豪雨による被害実態や大崎市が行 う支援事業を踏まえ、被災者支援の一助となるよ う、早期の生活再建並びに被災地の復興を目的に 「市町村復興支援交付金」の助成を今回決定いた しました。

今後とも、河川管理者として災害に強い川づく りに努めてまいりますので、皆様のご理解を賜り ますようお願い申し上げます。

宫城県知事 村 片 嘉 治

市町村復興支援交付金

- 市町村復興支援交付金の目的
- 被災者の早期の生活再建並び に被災地の復興を図ることを 目的としています。
- 市町村復興支援交付金の概要 交付金は大崎市が行う被災者 支援事業などに充当されます。
- ◇ 市町村復興支援交付金による 大崎市の主な事業
 - ① 住宅等災害復旧助成事業
 - ② 農地復旧助成事業

27ページの今月のお知らせに「9.11 豪雨被災者支援情報」として上記の 助成事業の詳細を掲載しています。

広報おおさき 2016年4月号

だくとともに、堤防の損傷なへの意識や備えを高めていた川の状況に注意を払い、水害ごろからお住まいの地域の河